

# ごとろう



岐宿統合小学校が建設される岐宿中学校運動場  
(今年度の体育祭の様子)



## 目次

補正予算の主な事業	P2
一般質問	P3~P7
委員会審査	P8
議決結果、賛否一覧表	P9
荒尾議長 全国離島振興市町村議会議長会 会長及び防衛省全国情報施設協議会会長就任	P10
編集後記	P10

### 9月定例会のあらまし

9月定例会は、9月9日から9月30日までの22日間の日程で開催されました。

9月14日から16日には、10名の議員が一般質問を行い、9月17日から28日までは、各常任委員会が開かれ、付託された議案等について審査を行い、市長提出議案の平成27年度補正予算、条例等31件を可決。また、人事案件5件に同意しました。

さらに、請願2件、議会議案2件、決議1件についても、それぞれ審議決定されました。

## 補正予算の主な事業

### 世界遺産登録推進事業

463万4千円

長崎の教会群とキリスト教関連遺産の世界遺産登録を見据え、観光客を含めた訪問客の受入体制の整備は喫緊の課題である。五島市においても、観光歴史資料館を世界遺産センターのサテライトとして位置づけて整備中である。

久賀島においては、田ノ浦待合所の改修、旧五輪教会堂周辺の駐車場及びトイレ改修などを実施中であるが、ガイダンス施設が整備可能な場所が限られている。そのため、島内の空き家となっている古民家を、ガイダンス施設として整備活用が可能であるかの検討を行い、整備の基本設計を行う。



「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」構成資産候補の旧五輪教会堂

### 社会保障・税番号制度導入経費

292万8千円

社会保障・税番号制度については、平成27年10月から個人番号の通知が始まり、平成28年1月から個人番号カードの交付が開始されることとなっているが、交付事

務において1件あたりの処理に時間を要することから、窓口での混雑を避けるため事務補佐員2名を雇用して対応する。また、個人データ媒体を地方公共団体情報システム機構へ直接持ち込むための旅費及び情報提供ネットワークシステムとの接続環境を整備するための電算システム委託料が必要となっており、これらの経費として292万8千円を追加計上する。

### 浄化槽設置整備事業

1千701万円

平成26年度から「海の再生プロジェクト事業」として補助額を増額した効果で、補助申請件数が増加傾向にある。今年度当初予算においても、300基分を計上しているが、現在すでに292基の申請が出されており、浄化槽の整備を促進するため30基分、1千701万円を追加計上する。

### 経営体育成支援事業

607万3千円

農業機械、農業施設等を導入することで、農作業の効率化や作物の付加価値化が図られるとともに、経営規模拡大が促進されることにより農業所得向上に結び付けることを目的とする経営体育成支援事業について、今回2件の事業採択を受けたことから経営体育成支援

事業費補助金607万3千円を計上する。

### 農林整備加速化・林業再生事業

864万8千円

木工加工施設や木質バイオマス利用施設に対する未利用間伐材等の安定供給のための条件整備を行うことで、木材価格の安定化や資源の循環利用を通じた林業の成長産業化の実現を目指す未利用間伐材利用促進対策事業を玉之浦町荒川地区において実施するもので、間伐及び作業道の整備のための経費864万8千円を計上する。

### しま共通地域通貨発行事業

3千284万6千円

平成25年度から3カ年の計画で販売している「しま共通地域通貨」について、全国的にもふるさと旅行券などの類似事業が展開されているなか、長崎県においても国の緊急経済対策交付金（地域消費喚起・住民支援型）を活用し、45万セットを追加して販売することとしたことから、発行委託料の追加額3千284万6千円を計上する。

### 富江中学校体育館耐震化事業

1千153万8千円

富江中学校体育館は昭和38年建築で老朽化も著しく、耐震化も未実施であるため、安全・安心な学

校教育の環境を提供するためにも早急な対策が求められてきたところですが、特に耐震化については、国において平成27年度の完了を目標としており、教育委員会内で検討した結果、富江中学校敷地に隣接する富江体育館を学校施設に所管替えを行い、中学校体育館として利用することで方針決定がなされたことから、耐震診断及び補強設計を行うための委託料1千153万8千円を計上する。



富江中学校の体育館として利用する富江体育館

### 農林水産業施設災害復旧事業

1千430万円

平成27年6月30日から7月1日及び7月6日から8日にかけての梅雨前線の影響による豪雨のため、農地、農業用施設及び林業用施設災害が発生したことから、復旧に要する費用を計上する。

### 公共土木施設災害復旧事業

3千510万円

平成27年7月6日から8日にかけての梅雨前線の影響による豪雨のため、道路及び河川災害が発生したことから、復旧に要する費用を計上する。



# 一般質問 市政を問う

(議員写真は西日本新聞社提供)

**問** 豊富な魚介類を活用した漁師飯等の提供を

**答** 関係機関との連携を図りながら、実現に向け取り組んでいきたい



林 睦浩 議員

**質問** 長崎の教会群とキリスト教関連遺産の世界遺産登録を目前に控え、観光客の増加とリピーターの増加を図るため、五島の「食」を整備する必要があると考える。



新鮮な魚の水揚げ（定置網）

五島近海で水揚げされる豊富な魚介類を活用し、地元漁協の協力を得て、漁師飯等の提供ができないか。

**答弁** 7月上旬に五島市観光協会と五島ふくえ漁協との間で協議がなされ、実施に向けた企画案がまとめられた。その後、行政側の関係課も参加をして勉強会が開催された。来年度以降の企画実現に向け、関係機関との連携を図りながら取り組んでいきたい。

## 防犯・監視カメラの設置状況は

**質問** 近年、犯罪が多様化する中、防犯カメラの設置が犯罪の抑止に有効であると考え、本市の防犯・監視カメラの設置状況は。

**答弁** 市内店舗等に22カ所の防犯カメラが設置されているほか、市では福江港ターミナルビル内とその周辺に5台を設置し、また、五島市交通安全協会が設置した福江中心市街地交差点の3台の防犯カメラの寄贈を受け、管理している。現在、市で新たに設置する計画はないが、警察署や関係団体との調整を図っていきたい。

## 本市のいじめの現状は

**答** 昨年度実施した計3回のアンケート結果での認知件数は、延べ114件で、そのうち解消率は98.2%であった



草野 久幸 議員

**質問** 全国的にいじめ、登校拒否が増加しているが本市の現状は。

**答弁** 本市の全小中学校において学期ごとに学校生活アンケートを実施し、その中でいじめの実態を把握するようにしている。昨年度実施した計3回のアンケート結果での認知件数は、延べ数で、小学校91件、中学校23件、合計114件となっており、そのうち未解消件数が2件で、解消率は98.2%であった。

## 若者からのいじめの訴えをどのように受け止めたか

**質問** いじめの体験談

「いじめの記憶」

昔のことを思い出そうとして、出てくるのは楽しい思い出ではなく、いじめられていた記憶です。4歳の頃、保育園の頃からいじめ

られていました。  
中略

いじめは今も将来もずっと苦しみます。いじめは将来を奪います。なぜ助けられないのですか。なぜ見えないふりをしているのですか。なぜいじめに加担をするのですか。そこに苦しんでいる子供がいるのになぜ、手を差し伸べないのですか。このいじめの記憶を書いた理由は、苦しんでいるすべての子供たちを救うため、助けるために書きました。少しでも多く、違います。すべてです。僕のようなことが二度と繰り返さぬように切に願います。』  
本市の若者からのいじめの訴えをどのように受け止めたか。

**答弁** 大変つらい、苦しい学校生活を送っている。なぜ子供一人一人を大切に教育が出来なかったのか。教育に携わる者として大変責任を感じている。

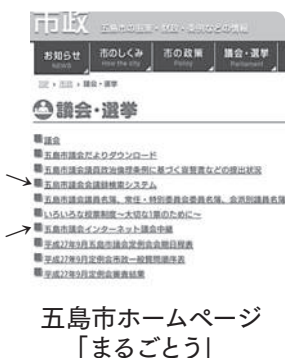
※「いじめの記憶」の全文は、五島市ホームページ「まるごとう」の議会会議録か

議会録画

中継で見

ることが

出来ます。



五島市ホームページ「まるごとう」

**問** 優良雌牛の助成を28年以降も継続できないか

**答** 来年度以降も継続していきたい



村岡 末男 議員

**質問** 現在本市において約4千100頭余りの繁殖牛が飼育されているが、5千頭達成と畜産農家の所得向上のため、繁殖雌牛の更新についても優良繁殖牛程度の助成がでないか。また、平成27年度で優良雌牛の県と市の助成が終了するが、28年以降も引き続き助成ができないか。

**答弁** 更新については、増頭タイプ同様の助成は難しい。また、優良繁殖雌牛の助成については、来年度以降も継続していきたい。

**富江サイクリングロードの防護柵の補修を**

**質問** 富江サイクリングロードは建設から数十年が経過しており、コンクリート製の防護柵が老朽化や塩害により鉄筋がさびて針のよ

うに尖ったものがむき出しになっている状況にある。大変危険な状態であることから、早急な対応が必要であると考えるが。

**答弁** 海岸沿いに設置してある防護柵については、緊急を要する部分から間伐材を使用した丸太を支柱とし、ロープでの取りかえを実施していきたい。



サイクリングロードの防護柵取りかえについて

**問** 久賀から奈留間の海底ケーブル断線の復旧の見通しは

**答** 復旧に要する期間や費用、ランニングコストなど総合的に判断していきたい



江川美津子 議員

**質問** 久賀く奈留間に敷設している海底ケーブルの断線の原因究明と復旧の見通しは怎么样了っているのか。

**答弁** 施工業者によると、断線の原因は外的要因によるものと考えられるが、引き上げても原因の確定は困難と伺っている。本格的な復旧については、海底ケーブルの修理ありきではなく、無線方式の導入も検討し、復旧に要する期間や費用、ランニングコストなど総合的に判断していきたい。

**つばき商品券の経済効果の検証は**

**質問** つばき商品券事業については、地元消費の拡大、地域経済の活性化など経済効果を検証し、今後の施策に反映させる必要があるのでは。

**答弁** 国においても消費喚起効果の調査を行なうことになっている。また、換金状況のほか、各地域で実施している消費拡大事業やアンケートの結果などから今後、実行委員会で分析することになる。



五島市つばき商品券

**高齢者の肺炎球菌予防接種への補助拡大を**

**質問** 高齢者肺炎球菌予防接種が定期予防接種になった。五島市の自己負担額は5千100円だが、県内他市町では自己負担2千円のところもある。助成額を増やすことはできないか。

**答弁** 助成額は県内4市3町に合わせている。五島中央病院や五島医師会等との委託契約により接種を行なっていることから、今後とも、関係機関と協議していきたい。



**問** 旧大波止ホテル解体事業の落札価格は

**答** 1億8千694万8千円である



橋本 憲治 議員

**質問** 旧大波止ホテル解体工事の予算額は、約2億2千799万円で、うち約2億1千339万円が国や県・市からの補助金である。7者で入札が実施され、5者は最低制限価格を下回り失格となった。そこで、  
 ①落札価格の公表を。  
 ②最低制限価格を設定した理由は。  
 ③アスベスト除去2者の追加見積額の公表を。  
 ④解体工事の具体的な説明がされたのは、6月議会直前であり、市民にも検討する時間を与えていない。市長の政治信条である「結果」に相反するのではないか。

**答弁** ①落札額は、税込みで1億8千694万8千円となっており、補助対象外である木造住宅等の解体費も含まれている。②最低制限価格は事業主体の方が、市の取り扱いに準じて設定したものである。③アスベスト除去の追加見積額は、

1億6千200万円と1億6千650万円である。④解体工事の進め方については、市民の代表である市議会の皆様に順序を踏まえて説明してきたと思っているが、6月議会の議案質疑の中でご指摘された件については、今後の糧にしたいと考えている。



旧大波止ホテル

**麦畑に自生するカラス麦の除去対策を**

**質問** 麦畑に自生するカラス麦の除去対策として、農薬会社と共同して農薬開発のためのモデル圃場の設置ができないか。

**答弁** 農薬開発への協力も含め、関係機関である長崎県農林技術開発センター等と協議しながら、本市に適切な除去対策を模索していきたい。

**問** 離島漁業再生支援交付金事業の活動状況は

**答** 漁場の生産力向上、浜の創意工夫を生かした事業を展開していきたい



野茂勇司 議員

**質問** 平成17年度から始まった離島漁業再生支援交付金事業は、15の漁業集落で開始され、すでに10年が経過したが、本年度の活動状況は。

**答弁** 活動の基本として3つのテーマを中心に事業を展開している。1つ目がガンガゼなどの害動物の駆除、海藻の増殖、アオサ、トサカノリなどの養殖、いそ洗いなど地域のいそ焼けの状況にあった対策を実施する。2つ目は、漁村の魅力を活用するブルーツーリズム関連の事業展開で、修学旅行等に対応する漁業体験メニューの開発を実施する。3つ目は生産力を向上させるため、種苗放流、貝類養殖を実施し、黄島、椀島においては共同出荷、奈留島では魚礁釣りの新規漁法の研究など漁業集落ごとに漁業所得を向上させる取

り組みを進め、漁場の生産力向上、浜の創意工夫を生かした事業を展開していきたい。

久賀島から奈留島間の海底ケーブル断線後の経過と今後の対応は

**質問** 8月28日に久賀島から奈留島間の海底ケーブルが断線し、ケーブルテレビや光インターネット、音声告知放送が利用できなくなったが、その後の経過と今後の対応は。

**答弁** ケーブル断線後、市民生活に欠くことのできないテレビの復旧を最優先に取り組み、市民が利用されるインターネット、行政ネットワークの順に復旧作業を進めた。本格的な復旧については、無線通信機器の進歩、充実も踏まえ、海底ケーブルの修復ありきではなく、さまざまな角度から検討を行い判断していきたい。



城岳に設置された地上波用のアンテナ



相良 尚彦 議員

**問** データヘルスを活用した重症化予防対策の推進を  
**答** 今年度中に計画を策定し、重症化予防対策に取り組んでいきたい

**質問** 保険加入者の健康増進を図るデータヘルスを活用して、重症化予防対策の推進を。

**答弁** 重症化対策は健康寿命を延ばし、医療費の適正化を図る上からも重要な施策と認識している。今年度中にデータヘルス計画を策定し、さらに重症化予防対策に取り組んでいきたい。

**ヘルスケアビジネスへの取り組みを**

**質問** ヘルスケアビジネスについての本市の取り組みは。

**答弁** 地域資源を生かした医療、福祉、農工商、IT等の多様な分野が連携したビジネスであり、長崎県において

も検討が進められていることから、今後も情報収集に努めていきたい。

**旧五島海陽高校寮の利活用は**

**質問** 旧五島海陽高校寮を準公民館、合宿施設、健康推進施設として利活用できないか。

**答弁** 本市は公民館や集会所等多くの公共施設を所有しており、統廃合を進める中で、新たに市で施設を抱えこむということには慎重に検討する必要があると考える。

**本市の水素タウン構想への取り組みには**

**質問** 水素エネルギーを利用した本市の水素タウン構想への取り組みは。

**答弁** 五島市再生可能エネルギー基本構想及び前期基本計画において、水素エネルギーの利用拡大に取り組みこととしており、先駆的な取り組みとして、椏島の浮体式洋上風力発電の電力を活用した水素の製造、貯蔵、輸送及び水素燃料電動船の実証事業が行われている。今後も、国の政策や動向を注視しながら取り組んでいきたい。



網本 定信 議員

**問** 国際ツバキ会議の内容は  
**答** 椿研究事例セミナーや現地視察、椿関連イベントを考えている

**質問** 2020年の国際ツバキ会議に向けて①進捗率は。②担当課は。③内容は。

**答弁** ①先般、国際ツバキ会議の準備委員会発足のための庁内の検討会議を開催しており、今後、具体的な内容等を詰めていきたい。②今のところ、庁内の調整は市長公室で行っているが、会議の規模、内容から判断して、来年には、専任の担当職員を配置したい。③日本で開催する場合は、全国椿サミットも同時に開催することになっており、椿やサザンカを市町村の花木にしている全国の自治体

平成17年に五島市で開催された全国椿サミットのポスター

や愛好者が一堂に集い、相互の情報交換と交流を通じて、椿によるまちづくりを進めていく。

また、最新の椿研究事例の報告と情報交換を行うセミナーや現地視察、椿関連イベントも行うことになると考えている。

**空家対策特別措置法について**

**質問** 空家対策特別措置法について①空家の跡地の活用は。②財政上及び税制上の措置は。

**答弁** ①建築物除去後の跡地は個人の財産であることから、基本的には権利者、あるいは民間で有効活用することになる。②市の支援策としては、国、県の交付金を活用し、空き家活用促進事業補助金を創設し、UITターン者の移住促進を目的に、空き家バンクに登録された住宅の改修費用に対し、2分1以内で上限100万円の補助を行っている。税制上の措置としては、特定空家と判断され、法に基づく勧告の対象となった土地については、住宅用地に係る固定資産税及び都市計画税の課税標準の特例措置の対象から除外することとなる。



### 問 五島市情報通信網の海底ケーブル修復は

### 答 ケーブル修復、無線方式等総合的に判断していきたい



明石 博文 議員

**質問** 五島市情報通信網の海底ケーブルの敷設状況と、断線した海底ケーブルの修復は。

**答弁** 海底ケーブルは、福江から久賀間3千500m、久賀から奈留間3千300mの2カ所に設置されている。今回の断線は久賀から奈留間の海底ケーブルで、内臓された12本の光ファイバーすべてが断線している。修復には概算で1億5千万円から1億8千万円の費用が見込まれ、期間についても作業船の確保が来年1月中旬以降となることから、海底ケーブル修復や無線方式等、総合的に判断していきたい。

### 音声告知システム廃止後の対応は

**質問** 音声告知システムは平成28年3月31日をもって廃止となるが、

廃止後の対応は。

**答弁** 説明会で出された意見を踏まえ、わかりやすい情報提供に努めるとともに、防災無線のマイク設備や緊急通報用のシルバーホンの活用など代替策の取り組みも進めていきたい。

### 問 旧五輪教会堂及び江上天主堂周辺の環境整備を

**質問** 旧五輪教会堂及び江上天主堂周辺の環境整備を。

**答弁** 旧五輪教会堂周辺の環境整備として、田ノ浦港待合所のトイレ、旧久賀小学校付近の古民家の利活用、福見から五輪の間での駐車場の整備、旧五輪教会堂付近の教会守が常駐する施設のトイレ整備などを予定している。江上天主堂周辺については、旧江上小学校の校庭を活用し、ガイダンス施設を整備する予定で、現在、基本設計を詰めていく。



「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」構成資産候補の江上天主堂

### 問 世界遺産登録による個人、グループ型旅行の受け入れ環境の整備を

### 答 教会ガイドの育成や交通体制の整備を行う



木口 利光 議員

**質問** 世界遺産登録により、新たな雇用創出を図るため、個人・グループ型旅行の受け入れ環境整備を。

**答弁** ガイド力向上のため、教会神父様による研修等教会ガイドの育成を進める。教会案内看板は4カ国語表記が主要9教会のみであり、市内全教会への案内看板設置と観光音声案内アプリを導入していく。また、旧五輪教会堂への蕨から福見間道路対策、奈留港から江上天主堂間の交通機関不足対策は、住民の要望等を踏まえ、対応していきたい。



旧五輪教会堂草刈ボランティア

介護保険制度改正後の介護予防サービス、生活支援サービス強化策は

**質問** 本市高齢者の8割を占める元気な高齢者への介護予防・生活支援サービス強化をどのように推進するのか。

**答弁** 新しい総合事業により、要支援認定者に加えて基本チェックリストの該当者も含めた多様なサービスの提供していく。そのための受け皿となる地域ミニデイサービスを現在27カ所で開催しており、今後も高齢者の集いと健康づくりの場を拡大していきたい。さらにシルバー人材センターのワゴンサービス事業の紹介等、生活支援サービスの拡充に取り組むとともに、個別の困難事例等へは、地域ケア会議を開催し、関係機関とともに対応していきたい。

### 高齢者スポーツ振興策は

**質問** 高齢者の健康維持と生きがいづくりのために、高齢者のスポーツ振興策を。

**答弁** グランドゴルフ、ゲートボール、ペタンク等の大会開催や全国大会等への参加費助成を継続するとともに、今後も高齢者スポーツ活動への積極的な支援をしていきたい。

# 委員会分科会の審査

## 総務委員会

**問** 社会保障・税番号制度導入経費での電算システム業務委託料の概要は。

**答** 社会保障・税番号制度、いわゆるマイナンバー制度においては、各自自治体が中間サーバーを介して情報提供ネットワークシステムに接続することになる。今回の補正は、市の基幹システムを、中間サーバーに接続するための設計やセキュリティ確保に向けたファイアウォールの設定等を行うためのものである。

**問** ネットワーク等の維持管理費は。

**答** 市が新たにネットワークを構築するものではなく、市の基幹システムを既存の総合行政ネットワーク（LGWAN）に接続するためのものであり、マイナンバー制度に特化したネットワークの維持管理費は、新たに生じない。

**問** セキュリティについては。LGWAN、基幹システム

それぞれに、外部からの通信を制御するファイアウォールを設置するとともに、ID及びパスワードにより、パソコンの起動時とシステムへのログイン時にそれぞれアクセス制限を行っている。また、情報セキュリティポリシーの改定や全職員に対する年1回の情報セキュリティ研修など、職員一人一人の意識を高めている。

**要望** データ管理に重点を置いてやっていただきたい。

## 文教厚生委員会

**問** 浄化槽設置整備事業について、当初予算で300基分が予算計上され、今回30基

分を追加補正するが、現在の申請件数と積算は。

**答** 平成27年度については、8月31日現在、改築分234基と新築分68基を合わせた302基が申請されており、追加の見込みについては、各業者からの聞き取りなどを参考として、改築分10基、新築分20基を予算計上した。

**問** 福江中心市街地公共下水道計画で対象となっている地区への浄化槽設置に関しては、どのような対応をしているのか。

**答** 対象となっている地区については、基本的に同計画に基づき整備されるべきものと考えているが、計画実施のめどがつかっていないこともあり、設置可能な場所については、これまでも申請に基づき補助をしている。

**要望** 本市の公共下水道計画がどのように進められていくのかわからない状況にある。設置場所において公共下水道が供用開始された場合、浄化槽を廃止し、公共下水道への接続を行うことを誓約させている他自治体の事例も参考に進めていただきたい。

## 経済土木委員会

**問** 放牧定着化総合対策事業費補助金の事業の概要は。

**答** 県の単独事業であり、肉用牛の生産に対する低コスト化や省力化のための放牧に取り組む農業者に対する支援を行うもので、補助率は2分の1である。

**問** 以前に放牧化事業を活用して放牧を行い、その後に放牧をやめている畜産農家が見受けられるが、その原因は。

**答** 以前は耕作放棄地を利用した放牧地の整備を行っていたが、牛舎から離れていたこと、また、ほとんどの放牧地に水がなかったため、放牧の効果は見られないもの、毎日の観察や水の確保に苦労したことが放牧をやめた原因であった。しかし、近年取り組んでいるチャレンジ放牧事業では、牛舎に隣接した放牧を行っているため、水の確保等の負担が少ないことから、長続きしている。

**問** 柏崎公園トイレ改築事業での五島産木材の使用方法は。

**答** 設置場所である柏崎公園は冬場になると北風が強く、外壁にすると傷みが早いと考えられることから、内壁に使用する予定である。



柏崎公園トイレ





# 荒尾議長

## 全国離島振興市町村議会議長会会長、防衛省全国情報施設協議会会長に就任



荒尾正登議長

全国の離島市町村の自立的発展の促進と島民の生活の安定及び福祉の向上を図るために組織されている全国離島振興市町村議会議長会（96自治体）の平成27年度第1回総会が、7月14日に東京都で開催され、同議長会の会長に、本市の荒尾正登議長が就任されました。

また、防衛省全国情報施設協議会は、全国28カ所に点在する航空自衛隊レーダーサイト及び情報本部が設置する全国6カ所の通信所の所在市町村議会で構成する協議会で、老朽化したレーダーサイト等の早期更新や基地交付金の予算増額などを目的の柱に掲げ運動を展開しており、平成27年度第1回総会が、7月30日に東京都で開催され、同協議会の会長に、本市の荒尾正登議長が就任されました。

### 編集後記

「2015年わかやま国体」開催中、10月5日付新聞で「本県剣道少年男女V」の見出しがありました。昨年「2014年長崎がんばらんば国体、がんばらんば大会」が45年ぶりに開催され、五島市でも正式競技「剣道」、公開競技「高校軟式野球、トライアスロン」等が開催されました。市民体育館での正式競技「剣道」の全種目完全制覇は大感激で、今も鮮明に記憶しております。特に地元大津出身の「片山倉則選手」。本人、教員子たちの大活躍は大きな功績でした。各新聞社の片山選手を初め、地元出身選手関連記事をうれしく拝読いたしました。

片山選手は「地元開催までは現役で！」との思いで精励され、恩師「馬場先生」の像に思いのきわみを報告されたことと思います。1年後輩とはいえ、「愛郷心と不屈の精神」は、日本国民あるいはグローバル社会での若人の人材育成に大いに寄与している姿として映り、心を強く打たれました。深い敬意を表したい。

スポーツは地域全体に活力と経済活動を促し「明るく住みやすいまちづくり」に貢献します。「智弁和歌山高校野球部 高嶋監督」、「大相撲 時津風親方」もまた我々地元の顔として日本を代表する指導者として活躍されております。



### 議会広報特別委員会

- |      |       |    |       |
|------|-------|----|-------|
| 委員長  | 菊谷 岩雄 | 委員 | 明石 博文 |
| 副委員長 | 村岡 末男 | 委員 | 中村 康弘 |
| 委員   | 野瀬 健一 | 委員 | 野茂 勇司 |

我々市民一人一人が国体（国のあり方）を将来にわたり、ゆるぎなきものにするには、人材育成がそのキー（鍵）となります。市民の皆様とともに、議員も精進しつつ、五島市及び日本国発展のためにさらに全力投球いたします。市民の皆様のご提言をどうぞよろしくお願いします。（中村 康弘）



☆表紙の題字「ごとう」は、  
 奈副3年 牧島祐也  
 さんの作品です。

12月定例会は12月7日(月) 開会予定です。

## インターネット議会中継

本会議の生中継、平成22年6月定例会以降の本会議の映像を見ることができます。  
<http://www.goto-city.stream.jfit.co.jp/>